

社会福祉法人「福寿園」機関紙

[愛と感謝と奉仕]

# ひまわり

161号

令和4年1月10日

新年号

# 迎春

- 2 年頭のごあいさつ
- 4 田原福祉グローバル専門学校の新事業紹介
- 6 YouTube 福寿園ちゃんねる紹介
- 7 連載vol.52●[記録に残したい記憶]  
～貴重な体験を語り継ぐ～
- 8 各施設トピックス
- 12 福寿園ニュース
- 14 家族会だより
- 16 連載●外国人介護士紹介インタビュー  
連載●ひまわりギャラリー  
連載●施設長・管理者のリレーコラム



# 新春と寿 お慶び申し上げます

新年を迎え皆様方にお祝いの言葉を申し上げます。旧年中は弊法人に対しまして、温かいご協力ご支援を賜り誠にありがとうございます。また法人内の各施設が大過なく、新年を迎えることができましたことを感謝申し上げます。

昨年は田原福寿園新本館に引越しを終えた、旧本館（特養RC造四階建）の解体工事を四月に着手し九月には完了し、引続き建物跡地の造成整備を済ませました。本年はこの広い空間の緑化と構内の環境整備を進めます。

法人の創始の施設、養護盲老人ホームの個室化整備を昨年より着手致しました。先ず、八室の個室棟を新築整備し、順次既設の二居室を個室化整備して、本年三月までに全室個室化を完了する予定です。また昨今、定員割れが続いていた実状から、定員を八十床から六十床に変更して、施設機能の充実を図ります。

田原福祉グローバル専門学校は、昨年四月、田原市より移管を受け開校し、一学年定員四十名のところ、三十四名でのスタートとなりました。同時にオープンした学食カフェは学生のみならず、



理事長 山田 浩三

近隣の住民の皆さんからも好評です。また、七月よりオープンした放課後等デイサービスも少しずつ利用者が増えていきます。本年は、児童クラブを四月にオープンし、さらに日本語学科を創設致します。本年法人は、東海市太田川駅周辺で、整備中の農地の土地区画整備事業の一画に、福祉施設を整備致します。この事業は、東海市の全面的な支援のもとに、種別の異なる施設整備を行います。一つは障害者就労継続支援事業として、温浴施設とレストラン。次に保育園と放課後等デイサービスと児童発達支援事業。さらに高齢者福祉施設として、デイサービスとサービス付高齢者住宅等の三つの事業で構成されます。本年三月から着工、令和五年四月の開設を目指し、地域住民の皆さんの期待にこたえて参ります。本年も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

令和四年 元旦



## ● 年頭のごあいさつ

### 謹賀新年



常務理事・総務部長

古田 周作

旧年中は、格別のご厚情を賜りまして誠にありがとうございました。コロナ禍の状況がすでに2年近く続いております。個人的には数多くあった出張もオンラインという便利なツールに代わり、各種イベント等は中止や規模縮小され、その分、日常の時間が大幅に増えました。創立40周年を終え次なるステージへ舵をきった福寿園の行先について考えるトキであると言ひ聞かせ、新しい挑戦へと戦略を練っております。

その象徴的な事業である田原福祉グローバル専門学校の経営、それに付随する様々な新事業、コロナ禍で厳しい状況が続く海外人材育成事業、そして東海市太田川のビッグプロジェクトと、ネクストステージに役者はそろっています。そんな多角化経営を進める一方で、内部充実も忘れてはいけません。人材育成は言うに及ばず、コロナ禍で加速したデジタル化による効率化の推進、インスタやYouTube等を活用したSNS戦略、そしてこの機会にと経営ビジョンと中長期計画の見直しを検討し、次の時代にあつたより実効性のあるプラン作りを模索しています。

コロナがいつ終わるかは分かりません。決して立ち止まることなく、ピンチをチャンスと捉え、前に進んでいくことが重要です。今後とも皆様方の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年がよき年になりますよう祈念申し上げます。

### 2022年 年頭の辞



理事・施設部長

中立 次夫

新年あけましておめでとうございます。旧年中は何かとお世話になり、衷心より御礼申し上げます。

昨年も新型コロナに明け暮れた一年でした。残念ながら水際で防ぎきることが出来ず施設内で感染者が出たり、職員も累計で数名がご家族から感染したりしてしまいました。そんな困難な中でいくつかの光明も見えました。一つは各施設で看取った方が大勢いましたが、最期はご家族に見守られながら安らかなお顔で旅立たれたことです。死に際して家族にも会えないという非人道的な対応は決して取ることはありませんでした。もう一つは、利用者さんに喜んでほしいという職員の熱意が、現場に素晴らし、創造的工夫をもたらしてくれたことです。寅年は春に向かつて草木が芽を伸ばす年と言われていますが、コロナ禍が終息した後の明るい福寿園を予感させてくれます。世界はアフガニスタン、エチオピア、ミャンマー情勢等混迷を深めています。誰一人取り残さない日本社会を目指して全世代を対象にサービス提供を展開していく所存です。どうぞ、今後とも皆様方の変わらないご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



# 田原福祉グローバル専門学校 日本語学科の創設

田原福祉グローバル専門学校日本語学科は、将来介護の仕事に就くことを希望する外国人を対象とした学科です。今年の4月から介護福祉学科に併設し、新たな一歩を踏み出します。6か月、1年、1年6か月と3つのコースがあり、6か月コースと1年コースは介護福祉学科への進学を目指すコース。1年6か月コースは「特定技能」の在留資格

(ビザ)を取得して介護施設への就職を目指すコースです。

日本語学科が日本の一般的な学校と大きく異なる点は、授業の時間帯です。日本語学科は二部制を取っていて、午前か午後の4時間が授業時間になります。空いている時間、留学生たちは介護施設や商業施設でアルバイトをして、生きた日本語と日本文化を体験します。

新型コロナの影響を受け、開講時の入学予定者はベトナムからの留学生のみとなっています。今後は少しずつ受け入れ国を増やして国際色豊かな学校となっていく予定です。

日本では数少ない介護の専門日本語を柱とした日本語学科ですので、多彩な国からの留学生を受け入れ育成し、介護の即戦力として全国へ送り出していくことが大きな目標です。

## 田原福祉グローバル専門学校の 新しい事業を 紹介します。

昨年4月から福寿園の経営となった田原福祉グローバル専門学校の運営を安定させ、地域の福祉拠点としてさらに輝けるよう、今年4月より新たな事業を行います。法人にとってはじめての挑戦となる2つの事業を紹介いたします。

1日も早く地域のみなさまの期待にお応えできるよう、スタッフ一同努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 〈進学を目指すコース〉

1年  
コース

6か月  
コース

介護福祉学科への進学(2年)

介護福祉士国家試験を受験  
在留資格「介護」

高齢者施設、障害者施設等に就職

### 〈就職を目指すコース〉

1年6か月  
コース

技能・日本語能力試験を受験  
在留資格「特定技能」





# たっぷく児童クラブ

〈田原福祉グローバル専門学校内〉

## 田原市初の 民間児童クラブが 開設します！



令和4年4月、田原市初の民間児童クラブが開設します！  
『たっぷく児童クラブ』は民間ならではの特色を生かした自由度の高いクラブです。  
福寿園グループである福祉専門学校の生徒との交流学习や老人ホーム訪問  
体験、屋外でのさまざまな体験学習など、勉強と遊びだけではない「体験」や  
「交流」をすることにより、人とふれあい、感性豊かな柔軟な思考ができる  
子どもに育てるサポートをします。

### 特色について

田原市の公営児童クラブの事業内容を倣いながら、初めての民営児童  
クラブとして、以下のとおり特色あるサービスを提供します。

#### ■広々としたホール

冷暖房完備の広い椿ホールで、思いきり遊び、学ぶ  
ことができます。

#### ■開所時間

保護者のご要望に添えるよう、通常の終了時間は18  
時30分までとします。

- 平日は13時30分から18時30分まで
- 学校休校日は8時00分から18時30分まで

#### ■早朝・延長利用

- 早朝は学校休校日の7時30分から利用可能です。
- 延長は平日及び学校休校日とも最大19時00分まで  
利用可能です。

#### ■昼食・夕食の提供

- 学校休校日は隣接するCafé2910で調理する昼食を提供します。
- 延長利用の方で希望者には夕食を提供します。

#### ■習い事の提供

別途申込みにより専門講師によるダンス、書き方、プログラミン  
グ、英会話の習い事の提供をします。

#### ■夏休み期間中の企画

7～8月の夏休み期間中は、さまざまな体験や交流等の企画があ  
ります。

#### ■田原中部小学校以外からの利用

田原中部小学校以外からも利用できます。ただし童浦小学校、衣笠  
小学校、神戸小学校の在学学生のみとします。

#### ■送迎車によるお迎え

原則小学校からクラブまで送迎車によるお迎えをします。また田  
原中部小学校は、安全・安心確保のためクラブ職員による引率をし  
ます。



学童中に  
習い事も！

### 習い事

専門講師による習い事ができます(別途申込み)  
書き方/英会話/ダンス/プログラミング

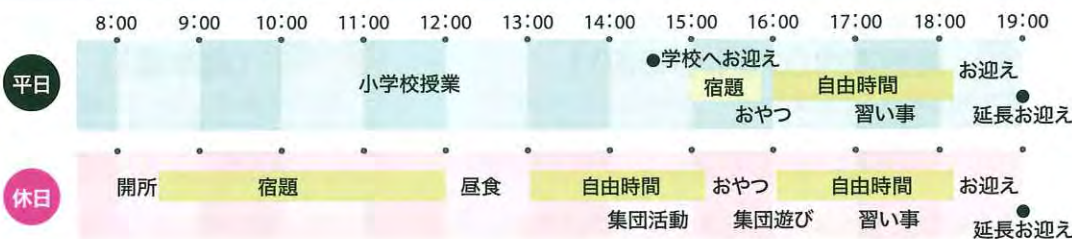
**開所日** 月曜日～金曜日および学校休校日  
(学校行事の振替日/夏・冬・春休み) ※12/29～1/3は休み

**利用時間** 平日 ……………13:30～18:30  
小学校休校日 …… 8:00～18:30

- 延長利用(別途料金)  
平日/小学校休校日 朝 7:30～ 8:00  
夕 18:30～19:00
- 夏休み期間中のスポット利用もできます。  
(定員の空きがある場合のみ)

**対象児童** 田原中部小学校・童浦小学校・衣笠小学校・神戸小学校  
在学中の1年生～6年生(定員40名)

### 1日の流れ





# 「福寿園ちゃんねる」 のご紹介 ～福寿園SNSの取り組み～

昨今は、企業ブランドの戦略としてSNSを活用するのが当たり前になっています。福寿園でも従来のフェイスブックに加え、令和2年10月にユーチューブ、そして令和3年3月にInstagramを開始いたしました。すべて職員の手作りですので、まだまだ完成度は低いですが、それでもこの一年間で少しずつ登録者やフォロワーも増えてきております。今後も更に魅力あるコンテンツを配信できるよう頑張っていきたいと思っております。

今回は、ユーチューブ「福寿園ちゃんねる」のご紹介を視聴回数ベスト5(令和3年12月27日現在)としてご紹介いたします。皆さんぜひ本編をご覧ください。



視聴回数  
ランキング  
第1位

視聴回数 4,196回

2021.6.25公開

「高齢者施設で働く管理栄養士の  
ホンネ語っちゃいます！」

就活目的の学生向けに作成した職種別のホンネトークが好評の動画です。Cafe2910での撮影はとっても盛り上がりました。店の雰囲気とスイーツにも注目です！



視聴回数  
ランキング  
第2位

視聴回数 2,919回

2020.10.6公開

「福寿園ゆめ音頭PV」

福寿園創立40周年を記念して制作された福寿園ゆめ音頭。そのプロモーションビデオです。各施設の夏祭りでみんなが笑顔で踊る楽しい動画となっています！



視聴回数  
ランキング  
第3位

視聴回数 2,379回

2020.10.9公開

「若手介護スタッフが紹介する！  
施設案内(田原福寿園本館)」

好評の施設案内動画シリーズの第一弾です。あえて若手介護スタッフに案内してもらうことで若者の興味を惹きます。出演者たちも緊張しながらもノリノリ？で撮影しました！



視聴回数  
ランキング  
第4位

視聴回数 2,378回

2020.12.29公開

「若手介護スタッフが紹介する！  
施設案内(ひまわりの街)」

僅差で4位は同じく施設案内シリーズからひまわりの街です。たくさんの動物やイケメンが登場するので視聴回数が伸びたのかもしれませんが。



視聴回数  
ランキング  
第5位

視聴回数 2,051回

2021.5.11公開

「介護のホンネ語っちゃいます！  
(高卒編)」

ホンネで語るシリーズの第一弾高卒編です。学校の進路の先生からも介護の仕事のことが分かることと大好評。ぜひ、先生や親御さんに見てもらいたい動画です！

この他にも、福寿園のレシピ本からのお料理動画シリーズや、行事食の紹介動画などいろいろな企画があります。また、新企画りなもグルメ動画も近日配信予定です。お楽しみに！



## 連載 52

### 記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談を紹介していきます。



佐々木 玲子  
(ケアハウスみなみ)

#### プロフィール

生年月日：昭和5年3月15日  
年 齢：91歳  
出 身：北海道  
趣 味：茶道、書道、香道、継紙  
今年の目標：継紙の札で百人一首を書く

私は昭和5年3月15日、北海道の北見市で生まれ育ちました。子供の頃の思い出は、お米のない時代でしたが私のお弁当はいつも白米、周りの子供は芋・麦だったので、白米が恥ずかしく思い、母に話すと、母が「パン」を焼いてくれたのをよく覚えています。幼な心に周りの子供達と少し違うと感じていました。一方で活発なところもあり、優しい兄が苛められると、私が苛めっ子をやっつ

けに行くようなこともありました。

これからの時代は女性も仕事をとの思いで、母は私に公務員になることを勧め、郵便局で働くことになり、そこで主人と出会いました。婚約中に主人がサナトリウムで一年間療養することになり、



お弟子さんとのお茶会にて(平成15年1月)

周囲から結婚を猛反対されましたが、主人のことが好きだったので何とか結婚することができました。結婚から3年、娘と息子を授かり家族は4人に増えました。主人の実家の郵便局で主人と二人で働いておりましたので、子供達は義父母が見てくれましたが、家族4人の暮らしも長くは続かず、主人は病気でアツと言う間に亡くなってしまいました。それから5年後、札幌に簡易保険局ができ、母と子供達を連れ転居しました。男性優位の時代でしたが、仕事はおもしろく、私自身の生き甲斐になっていた気がします。職場に婦人部を作



北見カトリック教会での結婚式(昭和29年9月)

り率先して「託児室」を設置するなど、女性が働きやすい環境作りを力を注いでいたことを思い出します。また仕事だけでなく、余暇も楽しんでいました。

趣味の「源氏物語を読む会」や「かな書道」「茶道」のおけいこを続けて、師範の資格を取ることができたのは、母の助けがあったとのこと。その母を看取り、子供達の結婚・独立を機に、54歳で退職しました。還暦を迎えた時には新しいことを始めたいと思い、「香道」



「継紙」の短冊に書いた「かな書道」作品

や「継紙」を習い始めました。札幌で長男家族と同居しておりましたが、私が大病を患い、「お茶・書道・香道・継紙」全て辞めました。同時期に息子家族にも病人が出ましたので、84歳の時、娘の住む豊田市へ来ることになり、以前「ケアハウスみなみ」を見学し、自立した方が暮らすことが気に入り、入居を決めました。豊田に来て娘の家でお茶・お香を娘と楽しんだり、京都、奈良などたくさん旅行をし、89歳の時孫娘に会いにウイーンにも行きました。今は、おかげ様でここで穏やかな生活を送れています。





養護盲福寿園

## 日帰り旅行

11月、2班に分かれて日帰り旅行で、豊川稲荷参拝と木下大サーカスの観覧へ出掛けました。豊川稲荷参拝後、公園で稲荷寿司を食べながらのんびりと歓談。

昼食後、待ちに待ったサーカス会場へ。サーカスを見るのが初めての方も多く、次々と披露されるすご技に、感嘆の声が自然と漏れていました。一方で、職員は見たことも無い動きを口頭で説明するのが難しく、苦笑い。帰りの車中はサーカスの話題で持ち切りでした。来年こそはマスクを外して出掛けたいですね。

豊田福寿園

## 全世界うまいもん祭り

秋の日、世界の料理が食べたいというリクエストに応じて、「全世界うまいもん祭り」を開催しました。

食べるだけでなく、世界民族衣装ファッションショーも行い、「あれは誰?」「綺麗だね、どこの国の衣装?」など、普段見なれぬ姿に拍手喝采、歓声が止まないほどの大好評でした。その後、日本、ベトナム、フィリピンをはじめ、各国の料理を堪能しました。「初めて食べたけどおいしいね」「フィリピンに行ったことないけど、旅行に来た気分だね」と会話も弾み、お腹いっぱい、笑顔満載のひと時となりました。



グループホームちた福寿の里

## 自家製味噌作り



ひまわり邸

## 出張にぎり寿司

最近では外で食事をする機会もないため、厨房職員がユニットでお寿司を握ってくれました。ユニット職員は雰囲気作りを頑張ってくれて、利用者さんも久しぶりのお寿司といつもと違う雰囲気、外食した気分を味わうことができました。利用者さん同士の会話も弾んでいました。目の前で握ってくれるお寿司は格別で、普段より食べ過ぎてしまったようです。笑顔あふれる昼食になりました。



ちた福寿の里では、初めての自家製味噌作りに挑戦しました。大豆を煮込み、潰して米麹と混ぜて、団子状に丸めて樽に詰めるという工程です。樽に詰める時は、空気を抜くために投げ入れるため、皆さんストレス発散も兼ねて力いっぱい投げ入れ、大変盛り上がりました。「昔はどこの家でも味噌を作っていたからね」と慣れた手付きで進めてくださり、入居者の皆さんから教えてもらいながら、無事に工程は完了しました。これから味噌ができれば、完成した味噌をどう調理して食べようか、皆さん今からとても楽しみにしています。



くすのきの里デイサービス

第2会くすのき文化祭

11月22日～26日まで、第2会くすのき文化祭を行いました。

今年も利用者の手づくりの作品を集めた展示コーナーを設け、回想法の品も置いて、『昭和』をモチーフに飾りました。

文化祭のために練習してきたカラオケも披露していただきました。おやつは懐かしい駄菓子を提供し、『わあ〜懐かしい!』『若い子は知らんでしょ』と会話が弾んでいました。回想法でも『家にあつたよ!!よくあつたね』と大喜び。これからも第3会、4会と続けて企画していきたいと思えます。



東海福寿園

介護の日

東海福寿園介護の日プレゼンツ「介護ってナンダ? Vol.3」を行い、



今年度は東海市高齢者支援センターより講師をお呼びし、認知症サポーター養成講座を行いました。もちろん感染予防対策を徹底しての開催です。

チラシをみたご家族、地域の方など、20名近くの申し込みがあり、介護や認知症への関心の高さが年々高まっていると感じました。講座の後に座談会を開催し、日頃の悩みや不安、また地域課題等の話が出る中で、今後も地域と施設が協力しあい、支え合っていきましょうとの声もいただき、職員にとっても、学びのある一日になりました。

ケアハウス パシフィック

お楽しみクラブ クリスマスリース作り



11月下旬のお楽しみクラブにて、クリスマスリース作りを行いました。まず、土台にフェルトで作ったポインセチアを付けて、お好きなキラキラの飾りやリボンで飾り、豪華に仕上がりました。難しい方には、参加者や職員で協力して作りました。

皆さん素敵なおリースができあがり、居室の扉などに飾ってくださいました。廊下が華やかになり、クリスマスの雰囲気になりました。

みなみ福寿園

みなみマルシェ



12月15日、外出もしづらいこんな時だからこそ、心も体も楽しんでいただくこと、第1回みなみマルシェと題し、イベントを開催致しました。初めてのイベントということもあり、当日を迎えるまでは試行錯誤の繰り返し。でも、職員はみんな笑顔。日頃よりお世話になっている業者さん、今回初参加のダイワスーパーさんのフルーツサンドなど、目白押しのお販ブースや、クリスマスリース作りを行ったワークショップもあり、大満足のイベントとなりました。

ご利用者の皆さんからは、『またあるの?』『次はこんなことしたいわ』など、実行委員顔負けのアイデアアマンばかり。利用者さんと職員で作り上げるみなみ福寿園らしいイベントに、今後もご期待ください!!



## 田原ゆの里デイサービス

### お茶をたてて優雅なひととき!



普段は体操をしたり脳トレをしたりと賑やかな午後ですが、10月の終わりにお茶会を開催しました。パート職員でお茶の道具と器を持ち寄り、田原福祉グローバル専門学校から立派な番傘をお借りしました。午後の落ち着いた時間から、職員が点てたお抹茶に季節の和菓子も合わせて、優雅な午後となりました。

「お作法は良く分からないけど、とても気持ちが悪く落ち着くわね」と穏やかな表情。途中、利用者さんもお茶を点ててくださり、職員も一緒に楽しませていただきました。お夢の音色に中庭の竹もとても合っていて、「また開催しましょうね!」とお話が弾みました。

## ひまわりの街

### ひまわりキッズと芋ほり

11月、気持ちの良い秋晴れのの中、託児所の子どもたちと一緒に芋ほりを行いました。

芋ほり初体験の子どももいましたが、入居者の方に掘り方を教えてもらい、楽しみながらできました。もちろん掘った芋は焼き芋にしてみんなでおいしくいただきました。

入居者の方も、「子どもにも元気を分けてもらったよ。今から来年が楽しみだな。」と満喫されていました。

## ケアハウスきぬうら

### かわら美術館 陶芸体験

11月27日、久しぶりのリフレッシュ企画で、車で10分ほどの所にあるかわら美術館へ、職員合わせ12人で



陶芸体験に行きました。皆さん真剣に陶芸家のごとく轆轤を回し、自分の好きな形の皿や器、湯呑などを作り上げました。

「わー、すごいじゃないですか!まるで陶芸家みたい!!」「いや、実は

ここまで先生が「ワッハッハ」そんな会話で大盛り上がり。最後に好きな上澄み液の色を選び、2カ月後の焼き上がりを楽しみに、少しお土産を見た後帰り路へ着きました。

「また行きたいね!」と大満足の陶芸体験となりました。

## 花の里

### 手浴足浴でリラックス

愛知県内でも南に位置する花の里ですが、冬の渥美半島は風が強く、身に染みる寒さが続いています。お部屋で暖かく過ごされている入居者の皆さんですが、やはり手足は冷えるもの。そこで、少しでもほかほかと温まっていたきたいという職員の思いから、手浴足浴企画を行いました。それぞれ好きな入浴剤を選んでいただき、リラックスできる香りの中、手や足のマッサージをさせていただけると、「気持ちがあえねえ」「きれいになったね」と皆さん表情やわらかく、気持ちよさそうに暖を取られていました。





昭和の里  
メダカの学校

メダカの学校は川の中へ、昭和の里に、この度メダカの学校が開校しました。学び舎に登校するメダカ達は、お客様の心を和ませてくれています。日本の川をモチーフに、ミナミヌマエビ、シマドジョウも一緒に登校しています。ご来店の際には是非ご鑑賞ください。



田原福寿園  
サンタが福寿園にやってきた!

寒さも日に日に増してくる11月末のある日、田原福寿園の中庭にサン



タクロースが登場しました! 日暮れも早まり暗くなった中庭に色とりどりのイルミネーションが点灯すると、一気に華やかでワクワクする冬になりました。

今年「フィリピン・クリスマス」をテーマに、盛大にクリスマスのお祝いをするべく、外国人職員を中心に飾りつけにも例年以上に力を入れました。星形の飾りは「パロル」というフィリピンの手作りの飾りです。もちろん職員サンタから入居者の皆さんへのプレゼントもあり、クリスマスを楽しんでいただけただけではないでしょうか。

渥美福寿園デイサービス  
「なつ菓子やく」

11月23日、渥美福寿園デイサービスにて「なつ菓子屋」を開催しました。文字の通り、駄菓子屋を利用者さんに楽しんでいただきました。

昔なつかしい雰囲気を味わえるように、職員は割烹着を着て、ポスターなども掲示し、「わたあめ」「げんこつあめ」などの駄菓子だけでなく、「けん玉」「紙ふうせん」



などのおもちゃも用意しました。駄菓子を見ながら「何にしようかな」と楽しまれていました。中でも手作りのくじ引きは、何が当たるかお楽しみで、大当たりの鐘が鳴ると皆さん大喜びされていました。

武豊福寿園デイサービス  
ででんあったかおでん作ったよ

電気保温式おでん鍋を使った、雰囲気ある「おでんパーティー」を開催しました。昼食時におでん各種を提供した後、湯気が立つ熱々おでん鍋に乗せたワゴンを巡回させ、おかわり希望者に見てもらいながら選んでいただきました。熱そうなおでんを嬉しそうに頬張る姿に、職員の心までホカホカになった、あったか行事となりました。後日、利用者さんごとにおでんを頬張っている個人写真をお渡しすると、「美味しかったよ」と満足気に語っていただけました。





## 調理員2年目研修



11月12日に田原福祉グローバル専門学校において、調理員・栄養士を対象に2年目研修を行いました。法人の食の理念や衛生管理についての講義のほか、調理室において、調理実習を行いました。普段は一緒に働いていない他施設の同期二人組で昼食を作りました。いつもは黙って作業をしがちですが、今回ばかりは初めての顔合わせなので、手順について、一つひとつ相談しながら進めていきます。それが新鮮でもあり、互いの施設のやり方を見聞きして参考になりました。何より一番の収穫は、料理の一つひとつの手順には意味があること、仲間と意思確認をしながら、協力しあうことの重要性を再認識したことです。最後には学食Caféの甘いスイーツを堪能しながら歓談し、英気を養いました。

## 外国人技能実習生 技能習得五輪大会 金・銀・銅賞

11月14日名古屋国際センターにて、外国人技能実習生の技能習得について日本語でスピーチを競うという五輪大会が開催されました。スピーチの内容としては、これまでどのようにして技能を習得し、指導を受けたのか、そして今後どのように技能を役立てていきたいかについて審査をされます。

ひまわりの街のジュミカさんが見事金メダルを！東海福寿園のマリーさんが銀メダル、ひまわりの街のメガンさんが銅メダルを獲得しました。3人の日本語力もすばらしく、またスピーチの内容もとても感動するものでした。スピーチ



左より、メガンさん、ジュミカさん、マリーさん

チでは、技能の習得について本人たちの努力もさることながら、彼女たちを支え丁寧に指導しているリーダーさんたちの姿も垣間見ることができ、とても温かい気持ちになることができました。

## 日本語スピーチコンテスト



前列左から2人目より、ヴィさん、アナリンさん、ハンさん、ガンバメリさん

11月14日、田原文化会館にて、外国人による日本語スピーチコンテストが開催されました。福寿園からEPA・技能実習・留学の各在留資格を持つ外国人4名が出場しました。最優秀賞に田原福寿園のハンさんが輝き、優秀賞に渥美福寿園のガンバメリさん、運営委員長賞に渥美福寿園のアナリンさん、敢闘賞に田原福祉グローバル専門学校のヴィさんが続きました。ハンさんは、「頑張れ」という言葉を負担に感じていたときに、日本人に「頑張ってるね」と声をかけられて、日本語の優しさに救われたエピソードを披露しました。

みんなの頑張りは必ず誰かがみてくれています。これからも日本で頑張してほしいと願っています。



## ISO維持審査について



去る12月1日から3日にかけて、ISO9001と14001の維持審査を受けました。3人の審査員が3日をかけて、本部をはじめ、6施設を分担して審査に回られました。コロナ禍における面会の工夫、後進を育てるための実習生受け入れ、福祉QC活動とISOを統合したシステム等、8点ほど強みとして評価していただきました。一方で不適合はゼロだったものの、環境でフロン規制関係等2点ほど改善の機会を指摘いただきましたので、更にレベルアップを目指していきます。

## パート職員研修開催

11月下旬に各地区において、新しく採用されたパート職員を対象にパート研修会を開催し、全体で20名が参加しました。午前中は常務理事、施設部長の講義で法人の理念とサービス方針を、午後は各地区施設長より仕事への心構え、職場のマナー、今後のキャリアアップ等を学びました。

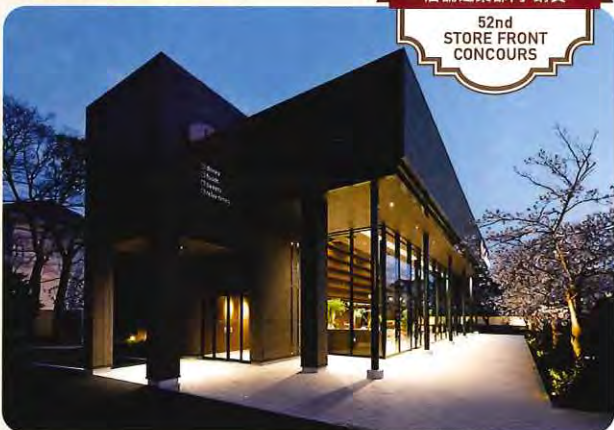
参加者の報告書からは、「基本を大切にがんばっていきたい」「利用者が少しでも穏やかに過ごせるよう役に立ちたい」「パートにも丁寧に研修をしてもらいたい」といった声がありました。



## 「Café2910」第52回 ストアフロントコンクール受賞

田原福祉グローバル専門学校の「Café2910」の建物が、昭和フロント株式会社主催の施工コンクールで受賞しました。同コンクールは、“よりよい街づくりに貢献する建物”をコンセプトに、2,000点を超える応募総数の中から審査・表彰が行われます。今回受賞された店舗建築部門では、建築全体のデザインや建物との調和性、使用方法のユニークさなどの観点から審査され、選ばれました。

お立ち寄りの際には、ぜひ店舗もご覧ください。



## 「福祉の絵手紙カレンダー」作成

福寿園では、今年も「福祉の絵手紙カレンダー」を作成しました。皆さんより、福祉の心のこもった素晴らしい作品を多数ご応募いただき、その中から選ばれた、第18回「福祉の絵手紙」受賞作品が掲載されています。

また、今年も「福祉の絵手紙」を募集いたします。皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。（次回「福祉の絵手紙」作品募集の詳細につきましては、7月頃に機関紙またはホームページでご案内します。）





# 家族会だより

● 家族会会長  
年頭のごあいさつ



田原福寿園  
家族会会長  
**河合 保寿**

新年明けましておめでとございます。家族会並びに職員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ感染症の影響により家族活動もままならない状況が続きましたが、施設内では納涼祭や敬老祝賀会、秋の味覚祭、四季の折々の行事は変わることなく、職員の皆さんの工夫により、お年寄りを楽しませてくれました。10月下旬には、家族会主催の津軽三味線演奏会を開催し、寝たきりや認知症の皆さんにも、力強いパチの音色を届けることができ、会場が一体となり熱く盛り上がりました。新年2月には、渥美観音太鼓を招致する予定です。

世界の感染状況を見渡した時、まだまだ気の許せない状況は続くのかも知れませんが、家族会として入所者の幸せにつながるような活動を、本年も実施して参りたいと思います。会員の皆様には、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。



田原ゆの里  
家族会会長  
**鈴木 幾雄**

皆さま。本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年を迎え、皆様方に謹んでお慶びを申し上げます。旧年中は家族会運営にご理解・ご協力をいただき誠に有難うございました。

日本では2年間続いた新型コロナウイルスのトンネルからやっと抜け出そうとしていますが、当初はワクチン接種が進めば新型コロナウイルスは克服できると考えられていたのですが、ウイルスの変異が次々に起こり予想通りにはいきませんでした。海外ではワクチン接種の進んだ国々でさえ第六波が押し寄せて世界中が混乱しています。

しかし、現在は2年前とは違って新型コロナウイルスの実態分析も進み、ワクチンだけでなく治療薬の開発もされています。まだ油断のできない状況ではありますが、必ず近い将来終息に向かうと信じています。家族会はこの2年間の施設職員のご努力とご苦労により心より敬意と感謝をお伝えしたいと思います。最後に新しい年が施設職員・入所者・そしてご家族の皆様にとって幸多き1年となりますようお祈り申し上げます。



渥美福寿園  
家族会会長  
**古橋 照夫**

新年明けましておめでとございます。皆様には輝かしい新春を健やかに迎え

のことと心よりお慶び申し上げます。昨年も、新型コロナウイルスの影響で面会制限や活動の中止にご理解、ご協力ありがとうございました。渥美福寿園は開設20年を過ぎ、改修工事が行われており、施設内がとて綺麗になりお年寄りが生活しやすい環境になったと思います。家族親睦会としては、自動体温計を寄贈させて頂き、面会者や職員からとても便利で使いやすいと好評でした。

今年も新型コロナウイルスの感染が減少傾向にあり、今後、家族親睦会として入居者の皆さんが普段通りの生活に戻れるように、力を入れて盛り上げていきたいと思っております。

新たな年が希望に満ちた飛躍の年であり、皆さまよう祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



花の里  
家族会会長  
**永井 辰男**

新年あけましておめでとございます。昨年は、コロナ禍によって世界中が想像もつかない出来事に見舞われた1年となりました。職員の皆様方におかれましては、感染拡大防止にご尽力された年であつたことと思います。また、入所者の皆様方におかれましては、年間行事もままならない年でした。家族会の皆様も、面会制限がある中、家族の顔を忘れていないか心配されたことと思います。

花の里においては、職員の皆様方のお陰で施設内感染もなく、一旦の局面を乗り越えて、新年を迎えることができました。ことをお礼申し上げます。本年も皆様方の心温まる1年になりますように、家族会で一層協力してまいりたいと思っております。



豊田福寿園  
家族会会長  
**飯田 正典**

新年明けましておめでとございます。皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一日も早い収束を願っていましたが、未曾有のコロナ禍も3年目となりました。大変困難な状況においても、施設内では一つ一つの心もった行事も行われ、利用者の皆様の心の安らぎとなったことと思います。施設長始め職員の皆様の多大なるご努力の賜物と心より感謝申し上げます。

現在も予断を許さない状況が続いておりますが、利用者の皆様、職員の皆様、家族会の皆様、健康で穏やかに過ごされることを心から願っております。

最後に本年も皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



みなみ福寿園  
家族会会長  
**中西 マチ子**

新年明けましておめでとございます。謹んで新年のお喜びを申し上げます。

この2年、コロナ禍で大変な生活を余儀なくされてきました。その様な中で、私どもの入所家族を手厚く介護して下さり、命を守り続けて下さっています。施設の職員の方々にはありがたく感謝申し上げます。

また、ここに来てワクチン、飲み薬等々、安心材料も出て来っていますがまだ第6波も来るのではとも言われております。しかし、これまでの経験をいかし乗り切り、



今年には感染対策をした上で家族参加の行事を楽しんで行えますようお願いしております。



ひまわりの街  
家族会会長  
**堀田 進**

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、コロナ禍で入居者が安心して、心穏やかに過ごせるのも、職員の皆様のおかげで介護の賜物と心より感謝します。

未だ、コロナの感染状況も見通せない中、今後も困難な状況が続くと思いますが、職員の皆様にはお身体は勿論のこと、心の健康にもお気をつけて、これからも入居者の介護・支援をよろしく願います。

家族会としてしましても、できる限りの協力をして参りたいと思っております。今年こそコロナが終息して、明るい世相に成りますように祈念しております。



ひまわり邸  
家族会会長  
**金澤 康弘**

新春を迎え、お慶び申し上げます。旧年はコロナ禍真っ只中で明け、感染が減少した矢先に、新たな未知の変異株オミクロン拡散で不透明な状況下で新年を迎えました。本来なら従来の活動ができるかと期待していましたが、残念ながら慎重に行動すべきだと考えます。私達の想いはコロナ禍の終息と皆様を始め入居者の方々の安全、安心が第一と思っております。和気藹々と談笑し、触れ合う催しは先延ばしせざるを得ないと思っております。元の姿に戻るためには、今までやってき

た取り組み、対策を地道に愚直に守ることと確信しています。しかし、このまま手を拱くのではなく、家族会として何ができるかを提案したいものです。少人数での活動など、皆様の知恵と工夫で貢献したいものです。最後に厳しい状況乗り越えることを信じ、皆様方の一層の御多幸を祈念し、新年の挨拶と致します。

新年あけましておめでとうございます。ご入所者の皆様、家族会の皆様、職員皆様におかれまして、今年も良き年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。



武豊福寿園  
家族会会長  
**福島 勤**

昨年モ家族会主催のグループ合同交流会・納涼大会・敬老祝賀会・忘年会・餅つき大会などの企画を予定していましたが、一昨年同様、感染症対策のため、ご家族参加の行事を開催できなかったことをご理解していただきまして誠にありがとうございました。

今年も、皆さまと力を合わせて協力したいながら、家族会を盛り上げていきたいと思っております。引き続き福寿園さんの益々のご発展をお祈りいたしまして念頭のご挨拶とさせていただきます。

今年も、皆さまと力を合わせて協力したいながら、家族会を盛り上げていきたいと思っております。引き続き福寿園さんの益々のご発展をお祈りいたしまして念頭のご挨拶とさせていただきます。

今年も、皆さまと力を合わせて協力したいながら、家族会を盛り上げていきたいと思っております。引き続き福寿園さんの益々のご発展をお祈りいたしまして念頭のご挨拶とさせていただきます。



くすのきの里  
家族親睦会  
世話人代表  
**井上 和雄**

家族会の皆様、入居者の皆様、くすの

きの里の職員の皆様、新年あけましておめでとございます。

約2年にわたりコロナ禍のため、職員の皆様には大変なご苦労とご心配をお掛けし、心よりお礼を申し上げます。そして入居者の皆様にも従来の様にご家族様との楽しみな面会も制限があり、季節ごとの楽しい催しも中止され、淋しい想いをされたこととお察しいたします。

昨年は秋から冬にかけてはワクチンの効果もあり、やっと感染者も急激に減少して平常時に戻りつつありましたが、寒さと共に新たなコロナが拡大の状況にあり、まだまだ気を抜けない状態です。そんな中でも少しでも入居者の皆様に毎日を楽しく過ごして頂くことと職員の工夫と真心で接して頂き本当に頭の下がる思いです。

寅年の今年こそ平穏な生活が1日も早く戻って来ますように皆様と共に祈り、明るさを忘れず何事にも前向きにトライして行きたいと思っております。どうか、お体に気を付けて、1日も早く皆様が安心して元の様に楽しい生活ができますことを願っております。これからも職員の皆様には何かとご心労をお掛け致しますが、何卒宜しくお願い致します。

今年こそ皆様にとつて幸せな1年となりますことをご祈り申し上げます。

今年こそ皆様にとつて幸せな1年となりますことをご祈り申し上げます。

今年こそ皆様にとつて幸せな1年となりますことをご祈り申し上げます。

今年こそ皆様にとつて幸せな1年となりますことをご祈り申し上げます。



東海福寿園  
家族親睦会  
世話人代表  
**井出 勝美**

新年あけましておめでとうございます。入居者の皆様、家族親睦会、職員の皆様におかれましては良き新年をお迎えでき、今年も健康で良き年になります様に心よりお祈り申し上げます。

職員の皆様にはコロナ禍の中での感染予防対策、入居者のお世話を大変かと思っておりますが、どうぞよろしく願っております。

家族親睦会の、家族参加の年間行事は中止になりましたが感染対策をして頂き職員様と入居者様による例年の年間行事ができたことは心より感謝申し上げます。今年も皆様と力を合わせて家族親睦会を盛り上げていきたいと思っております。皆様健康で良き年になります様に祈念し新年の挨拶とさせていただきます。

世界中で新型コロナウイルス感染症の流行が治まらない中の新しい年明けとなりました。家族会および職員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、残念ながらいろいろな交流行事に家族の参加が難しく寂しい年でした。しかし、施設長はじめスタッフの皆様が入所者の健康管理、感染予防対策を細心の注意を払って実施していただいております。おかげで、入所者の健康を維持できているといつも感じています。



ちた福寿園  
家族会会長  
**松本 直明**

また、ロビーでの面会は可能ながら、日常生活の様子が見えづらいうち、入所者のスナップ写真などを送っていただくなど、家族に対してもご配慮していただき感謝を申し上げます。

まだまだ先の見えないコロナ禍中ではありますが、職員の皆様と家族会で協力し合い、笑顔で過ごせる良い年にしたいと思っております。

最後に、皆様のご多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

最後に、皆様のご多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



New

連載

# 施設長・管理者の リレーコラム



介護老人ホーム・特別介護老人ホーム 東海福寿園

施設長 田中 琢也



渥美福寿園の菅谷施設長よりバトンを受け取りました東海福寿園の田中です。

東海市は、玉ねぎやトマトなどの西洋野菜栽培が盛んに行われ、フキ栽培は、生産量全国一を誇っています。また、愛知用水の整備に伴い、工業面では、臨海部に大規模な製鉄所があり、「鉄鋼のまち」として知られています。

東海福寿園は、東海市中ノ池にあり、西知多総合病院が隣接して医療との連携がしっかりしている、歩いては、中ノ池公園があり、春には桜が満開になり、利用者と散歩やドライブで春のひと時を楽しんでいます。

自分のプライベートでは、サイクリングに出かけることが楽しみです。現在、知多郡武豊町に住んでいて、天気の良いと師崎港まで往復しています。知多半島は、風光明媚な自然景観が素晴らしく、四季折々の景色を楽しみながらサイクリングしています。また、サイクリングでお腹がすき、知多半島ならではの海鮮料理を楽しみ、その後、日帰り温泉に浸かって癒されています。最後の楽しみは、自宅に帰ってからのビールが最高です。これからも健康のため、リフレッシュのため、老化防止のためサイクリングを続けていきたいと思ひます。

次号は、豊田福寿園 浅野施設長にバトンを渡します。

福寿園では、現在92名(フィリピン人 64名、ベトナム人 27名、インドネシア人 1名)の外国人介護士が各施設で働いています。毎号一人ずつ紹介します。

連載

## 外国人介護士 紹介インタビュー

Q 日本で働いてみてどうですか？

A 最初は本当に大変で、フィリピンに帰ろうと思いましたが、楽しみを見つけることができたので、今は日本で働いて良かったです。

Q 好きな日本食、嫌いな日本食はありますか？

A 好きなものは寿司です。嫌いなものはあんこです。

Q 日本で行ってみたいところはありますか？

A 北海道です。雪が沢山あるからです。

Q コロナが落ち着いたなら何がしたいですか？

A 兄妹がロンドンにいるのでロンドンに旅行に行きたい。

Q 好きな日本語は何ですか？

A 石の上にも三年。

Q 日本に来て一番心に残る思い出は何ですか？

A 介護福祉士試験に合格した時です。本当に嬉しかったです。

Q 最後に一言。

A 日本で今以上に幸せになります。



アクダル メリー  
グレイス ナザレノ  
ニックネーム  
グレイスさん  
国籍：フィリピン  
田原福寿園

### ひまわり ギャラリー

入居者・  
利用者さんの作品  
をご紹介します。

作品

#### クリスマスリース



ひまわりの街デイサービスセンターご利用者

芋ほりの時のさつま芋のつるを編み込んで作っています。色とりどり個性豊かな作品が出来上がりました。



令和4年1月10日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園  
■理事長／山田浩三

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008

<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001 認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



vol.161 16